

開催要領

期 間 平成30年9月～平成31年1月
(全5会合・詳細日時は本文をご参照ください)

会 場 第1・3・4・5会合…日本経営協会・中部本部内専用教室
第2会合 ……………(株)ラック
セキュリティ監視センター JSOC(東京都)

対 象 情報システム部門、業務改革・企画部門のマネジャー・
リーダー等の方々
企画・総務部門などのマネジャー、リーダー等の方々

参 加 費 (1名あたり)	区 分		1名参加の場合	2名参加の場合
	日本経営協会 会 員	参加料 消費税等	88,000円 7,040円	67,000円 5,360円
		合 計	95,040円	72,360円
一 般		参加料 消費税等	95,000円 7,600円	72,500円 5,800円
		合 計	102,600円	78,300円

※会場までの交通費以外の全ての費用を含みます

申込締切日 9月11日(火) (定員になり次第締め切らせていただきます)

お申込方法 下記の参加申込書に必要事項をご記入のうえFAXにて送信、又はインターネットにてお申込み下さい。折り返し、振込口座名を記載した請求書をご派遣責任者までお送りいたします。
参加料は銀行振込にて開催の3営業日前までにお納めください。
(経理処理の都合等にて遅れる場合にはご一報下さい)

- ご不明点がございましたら、お電話にてお問い合わせください。
- お納めいただいた参加料は原則として返却いたしかねますので、ご都合の悪い場合は代理の方にご参加いただくようお願い申し上げます。
- 領収書は「振込金受領書」をもって代えさせていただきますのでご了承ください。

そ の 他 ・開催日程・発表者は都合により変更となる場合がございます。
あらかじめご了承ください。

・第1回の会合では情報交換を行う予定です。従ってお差しつかえない範囲内でメンバーに提供できる関係資料(アンケート)を事前にご提出願います。詳細につきましては事務局よりご案内いたします。

日本経営協会 中部本部 行 FAX.052-952-7418

60011323 「第38期 IT革新研究会」参加申込書

フリガナ 企業・ 団体名	☐ NOMA会員 ☐ 一 般				ご派遣責任者 フリガナ 氏 名	
フリガナ 所在地	〒				⑧	
電 話 F A X	() - () -	業種		社員数	約 名	
ご参加者名	正			所属・役職名		
	副					

☐ 1名ずつ出席(正・副交替など) ☐ 毎回2名出席 ※該当□内のレ印を付して下さい。

(注)太わくの中をご記入下さい。電算処理の関係上、フリガナ・ご派遣責任者名は必ずご記入下さい。

※参加申込書のご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナーなど本会事業のご案内
お申込み時点で、趣旨もご同意いただいたものとさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、上記②がご不要な場合は右記□欄にチェックしてください。 □不要

一般社団法人日本経営協会(NOMA)とは…

NOMA は、昭和24年(1949年)に「日本事務能率協会」として設立、同年に通商産業省(現・経済産業省)から社団法人として公益法人認可を受け、昭和46年(1971年)に「日本経営協会」に名称変更しましたが、公益法人法制の改正に基づいて平成23年(2011年)4月に国の認可を受けて一般社団法人へ移行いたしました。
設立以来一貫して、わが国経営の近代化と効率化のための啓発・普及を活動の柱としており、「経営及びオフィス・マネジメントの革新及び社会資産の創出並びに新しい価値創造の推進」によって、わが国経済社会の発展と豊かな社会の実現に寄与することを理念・目的として、これを今後も継承してまいります。

主な役員陣	平成30年4月1日現在 - 敬称略・順不同 -
会 長	浦野 光人 元・株式会社ニチレイ 会長
副会長	上田 達郎 トヨタ自動車株式会社 専務役員
	辻井 昭雄 近鉄グループホールディングス株式会社 相談役
理事長	平井 充則 一般社団法人 日本経営協会
理 事	牛尾 文昭 東芝ビジネス&ライフサービス株式会社 代表取締役
	小路 明善 アサヒグループホールディングス株式会社 代表取締役社長兼CEO
	佐久間 総一郎 新日鐵住金株式会社 取締役
	長 峯 豊之 ANAホールディングス株式会社 代表取締役 副社長執行役員
	牧 原 晋 日本電気株式会社 シニアオフィサー
	松 田 弘一 株式会社大丸松坂屋百貨店 取締役 兼 常務執行役員
	吉 田 久仁彦 株式会社 東レ経営研究所 代表取締役社長
	米 山 淳二 TDK 株式会社 常勤監査役

お問合せ・お申込先

一般社団法人 日本経営協会・中部本部 企画研修グループ
事務局: 江尻
〒461-0005 名古屋市東区東桜1-13-3
NHK名古屋放送センタービル10F
☎052-957-4172 FAX 052-952-7418
※お問い合わせは平日の9:15～17:15にお願いします。
日本経営協会・中部 ホームページ <http://noma-chubu.jp/>

地球にやさしい再生紙を使用しています。

※この面をそのままFAXしてください。



先進事例の研究と触発討議から解明する
IT活用による企業業務・事業)改革をテーマとした研究会として好評!

名古屋地区 開催 第38期 (平成30年度) IT革新研究会
これからのデジタル化時代に
対応するITの戦略的活用

期 間：平成30年9月～平成31年1月(全5会合)

「事例研究」+「参加者間情報交換」で、
これからのIT戦略の最新動向、具体的な実践策を探求します!

- 第1会合 平成30年 9月18日(火)
事例発表① 株式会社日立製作所
- 第2会合 平成30年10月12日(金)
事例発表② 株式会社ラック
視察見学
- 第3会合 平成30年11月16日(金)
事例発表③ 大和ハウス工業株式会社
- 第4会合 平成30年12月14日(金)
事例発表④ 川崎重工業株式会社
- 第5会合 平成31年 1月25日(金)
事例発表⑤ 日清食品ホールディングス株式会社
(敬称略、会合順)

ご参加・対象
情報システム部門、業務改革・企画部門の
マネジャー・リーダー等の方々
企画・総務部門などのマネジャー、
リーダー等の方々

ご参加のすすめ
情報システム部門のマネジャー、リーダー
などの方々に毎年ご好評をいただいております
本研究会は、企画運営委員をはじめ、ご参加メンバー各位のご協力とご尽力により、第38期を迎えることになりました。
本研究会は、先進企業の具体的な事例研究を通して、これからの企業・組織を担っていくIT戦略の最新動向と具体的な実践策を探求していきます。
この機会に、皆様の積極的なご参加をお待ちしております。



主催：  一般社団法人 日本経営協会

テーマ

これからのデジタル化時代に
対応するITの戦略的活用

- 貴社の業務改革につながる…
1. 問題の解決策や次の一手を広く探るためのタイムリーなテーマ！

2. 先進企業の生の声を聞き、生きた事例と触れ合いながらの情報交換！

3. 異業種メンバー相互の生の情報交換・ホンネの討議！

第1会合 平成 30年 9月18日(火) 会 場 日本経営協会中部本部セミナー室 ■ 事例発表① 株式会社日立製作所 システム&サービスビジネス統括本部 人事総務本部 ヒューマンキャピタルマネージメント事業推進センタ 組織活性化推進プロジェクト 田中 浩寿氏 ピープルアナリティクス活用による 新卒採用改革への取り組み 日立製作所では、事業内容や社内環境などが大きく変化している状況のなかで求められる人材像を見極めるべく、人事領域におけるデータの分析・活用の取り組みを積極的に進めています。 第1会合では、同社が技術者の新卒採用において、実際の採用時の選考基準に数値化した人材データを反映させる仕組みを構築することによって改革を行った、ピープルアナリティクス活用の事例についてお話しいただきます。 ■ 情報交換会 ■ コーディネーターまとめ 等 スケジュール 10:30～11:45／コーディネーター紹介、会員紹介 等 11:45～13:00／昼食・休憩 13:00～15:00／事例発表・質疑応答・意見交換会 15:00～15:15／休憩 15:15～17:00／情報交換会・コーディネーターまとめ 17:30～19:00／懇親交流会	第2会合 平成 30年 10月12日(金) 会 場 (株)ラック セキュリティ監視センター「JSOC」(東京都) ■ 事例発表② 株式会社ラック 中部事業部 営業部長 芝田 勝典氏 サイバーセキュリティ事業部 JSOCグループリーダー 山坂 匡弘氏 ラックの最新サイバーセキュリティ事例と セキュリティ監視センターJSOC視察 国内の情報セキュリティ企業の先駆けとして、官公庁や大手企業を中心にセキュリティサービスを提供するラックは、最近ではインターポールとサイバー犯罪にかかわる情報共有契約を締結するなど、実績と技術力を武器に業界を牽引しています。 第2会合では、ラックのセキュリティ監視・運用サービス拠点で、2017年には大幅なリニューアルを施した、国内最大級のセキュリティ監視センター「JSOC（Japan Security Operation Center）」に会場を移し、視察を実施すると同時に、2020年の東京五輪を前に重要度が高まる最新のサイバーセキュリティ事例についてお話しいただきます。 ■ 視察見学 (株)ラック セキュリティ監視センター「JSOC」 [東京都] スケジュール 13：20／集合（東京メトロ 永田町駅） 13：30～15：15／事例発表・質疑応答 15：30～16：30／視察 16：40／現地解散 ※上記スケジュールはおおよその予定となります。詳細については、決定次第、会合の中でご案内させていただきます。	第3会合 平成 30年 11月16日(金) 会 場 日本経営協会中部本部セミナー室 ■ 事例発表③ 大和ハウス工業株式会社 経営管理本部 J-SOX推進室 室長 松山 竜蔵氏 RPA活用による 管理・間接部門の業務改革への取り組み 大和ハウスグループでは、拡大、成長を続ける事業とグループ会社の統制を図り、業務効率化を進めるため、経理、人事、総務部門といった管理部門の業務改革と集約化に取り組んでいます。 そうした業務上の課題を背景に、同社では昨今注目を集めているRPAについても他社に先駆けて着目し、2017年からは本格的に管理・間接業務の自動化を進めています。 第3会合では、RPA導入の経緯や効果、導入によって見えてきた今後の課題等についてお話しいただきます。 ■ 情報交換会 ■ コーディネーターまとめ 等 スケジュール 13:30～15:30／事例発表・質疑応答・意見交換会 15:30～15:45／休憩 15:45～17:15／情報交換会・コーディネーターまとめ	第4 会合 平成30年 12月14日(金) 会 場 日本経営協会中部本部セミナー室 ■ 事例発表④ 川崎重工業株式会社 技術開発本部 IT戦略・企画推進センター スマートプロセス推進部 三島 裕太郎氏 川重グループにおける PLMシステムの全社PaaS提供と IoT、AI活用 川崎重工業では製品分野別に6つのカンパニーが事業展開しており、PLM（製品ライフサイクル管理）についても各カンパニーが独自に選択していたことから、その運用コストが課題となっていました。その課題を解決するため、同社では2014年にPLM構築運用基盤の全社PaaS提供を開始しました。 第4会合では、本システム基盤構築の事例に加え、PLMシステムを活用しながらIoTやAIの技術を取り入れたスマートファクトリーの事業を推進している同社のIT戦略についてお話いただきます。 ■ 情報交換会 ■ コーディネーターまとめ 等 スケジュール 13:30～15:30／事例発表・質疑応答・意見交換会 15:30～15:45／休憩 15:45～17:15／情報交換会・コーディネーターまとめ	第5 会合 平成31年 1月25日(金) 会 場 日本経営協会中部本部セミナー室 ■ 事例発表⑤ 日清食品ホールディングス株式会社 情報企画部 次長 中野 啓太氏 日清食品における レガシーシステム終了プロジェクトへの取り組み 日清食品グループでは、各部署で個別に使用していた180もの業務システムを精査することにより7割以上削減させることに成功し、またグループ7社が40年間にわたって使用していたメインフレームも撤廃しました。 その結果、運用コスト削減に加えて、運用・保守業務の低減によって情報企画部の業務にも変化が表れ、部署内の「働き方改革」にもつながるという成果を生み出しました。 最終会合では、これらの「レガシーシステム終了プロジェクト」の取り組みについて、同社の今後のIT戦略も交えてご紹介いただきます。 ■ 情報交換会 ■ コーディネーターまとめ 等 スケジュール 13:30～15:30／事例発表・質疑応答・意見交換会 15:30～15:45／休憩 15:45～17:15／情報交換会・コーディネーターまとめ 17:45～19:15／総括交流会
--	--	---	--	--

研究のすすめ方と特色 先進企業の改革推進者、専門家を招へいし、 実体験に基づく業務改革のあり方・方法を学びます。 1 生の情報交換と討議を主体とした“場” いわゆる講演会のような一方的な“場”でなく、双方向の情報交換（現場の問題点とディスカッション）を主体とした“場”とします。 2 フリーディスカッションと名刺交換タイム開設 情報交換、及び討議（タマエよりホンネを深化させるためのフリーディスカッションを開設します）。これは、発表事例に関連したテーマについて同じ立場の方々が日頃の悩みや苦労話を交え、気軽に語り合い、課題解決のヒントを探索する場です。また、各会合において名刺交換タイムを設け、その後のゲスト発表者とのコンタクトをスムーズにします。	コーディネーター コムテック株式会社 アドバイザー 白井 啓夫氏 1974年ブラザー工業株式会社へ入社。CAD/CAM（CADAM）システムの導入、運用、社内外ネットワークの構築、グループウェアの導入、インターネットの社内利用などを手がけ、BPRを目的として情シ部門の立場からERPパッケージ（SAP R/3）の導入の企画を行う。2000年からは、セキュリティポリシーの策定、セキュリティ対策、365日24時間、システムのNON-STOPサービス実現のため、データセンタの地震対策、ディザスタリカバリーを担当。情報システムの運用責任者として、システム運用をフルアウトソーシングし、その管理を行ってきた。2008年4月定年退職。その後NDSソリューション株式会社等を経て、現職。	■ 企画運営委員 (敬称略・五十音順) 伊藤 均 煤村 康司 松井 慶美 宮津 和義 江尻 あゆみ 西日本電信電話(株) 名古屋支店 ビジネス営業本部 本部長 (株)デンソー 情報システム部 グローバル企画室 グローバルIT監査 担当次長 トヨタ車体(株) 情報システム部 システム企画・開発室 事務システムグループ グループ長 一般社団法人日本経営協会 中部本部次長 兼 経営開発グループ 課長 一般社団法人日本経営協会 中部本部 企画研修グループ 主事
--	---	--